電気代削減

2つの効果で電気料金を削減

冷凍機(圧縮機)の運転ロスを回避し
電力増加を防止します。大型店舗に導入済！
その効果はすでに実証されています！

効果❶ デマンドを下げる

デマンドとは 30 分間に使用する電気使用量の平均値のこと。このうち過去1年間の最高値を最大デマンドといい、この値により基本料金が決まります。日中の電気使用量を制御し、デマンドを下げる働きをします。

デマンド契約：高圧受電で契約電力が 500W 未満の施設が対象

▼

空調機に効果大

効果❷ 消費電力を下げる

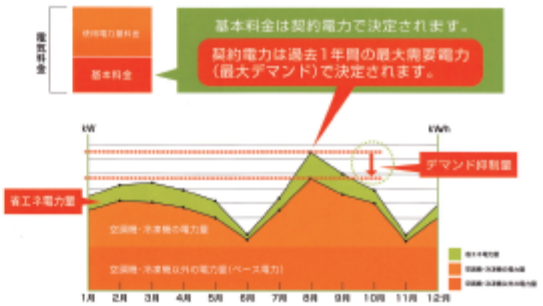
夜間 制御により消費電力を下げる運転をおこないます

＜空調機の場合＞インバーター機制御において、圧縮機を無理に停止させず温度変化の少ない制御ができます。
＜冷凍機の場合＞冷凍機はケース内が充分冷却されると圧縮機が停止しますが この停止時間を商品に影響を与えない範囲で延長します。

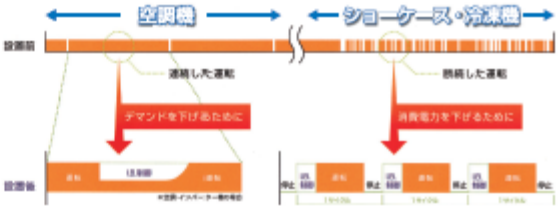
▼

ショーケース・冷凍機に効果大

●電気料金のしくみと最大デマンド



●電気料金を下げる仕組み



削減量はメーターで確認(※冷凍機)

省エネ時間に圧縮の容量と CO^2 排出係数を乗算することで CO^2 削減量がわかります。また、CO^2 排出係数のかわりに、電力料金単価を乗算すれば削減金額もわかります。

CO_2を削減し、電気代も削減します